



8月19日、中国ブロックいっせいで、きせこうへい広島市議とうたえる大平よしのぶ元衆議院議員(JR広島駅北口にて)

憲法違反の「国葬」強行、統一教会との癒着、物価高・コロナ感染拡大への相変わらずの無策ぶり——こうした動きに対してこの間の内閣支持率急落にも見られるように岸田政権に対する国民の怒りが大きく広がっています。日本共産党は大平よしのぶ元衆議院議員を先頭に平和、暮らし、民主主義を守れと全力をあげています。

憲法違反の「国葬」中止を!

参議院選挙でうたえた公約の実現へ早速、にひそうへい参院議員とともに、8月22日には党広島県委員会、25日には山口県委員会が政府交渉を実施。大平よしのぶ元衆議院議員も両日に参加しました。

選挙公約実現へ全力! にひ参議院議員と 県民の願い掲げて政府交渉



要請書を渡す藤井とし子広島県議予定候補と出席するにひそうへい・井上哲士両参院議員

党広島県委員会

「黒い雨」問題では、被爆者認定の「疾病要件」撤廃、高裁判決を踏みにじる首相談話の撤回を求め、被爆者手帳の交付を迅速に進めるために県や市への人員配置を国として行うよう要請。9月1日より、広島県が交付手続きの担当職員を全額国負担で3人増やしたとの動きも。早速、交渉が力になっています。



広島からオンラインで参加する「黒い雨」被爆者支援に関わる皆さんと大平氏

党山口県委員会

党県議団と10月に市議選が控える岩国市議団の皆さんを中心にオンラインで。米軍岩国基地の機能強化は許さない、命と暮らしを守るコロナ対策を、災害の危険をもたらす自然を破壊する美和町のメガソーラー建設の問題点などのテーマで関係省庁に要請。



コロナ対策の抜本的強化を求めて、厚生労働省の担当者とは交渉する山口の皆さんと、にひ・大平両氏

島根県邑南町

町長・森林組合長・農家と懇談

8月18日、島根県邑南町で農業調査。町長や酪農・畜産の皆さん、森林組合長などと懇談を行うとともに、同町で農業を営む農民運動全国連合会会長の長谷川敏郎さんのお宅で農業体験も。「アグロエコロジー」について学びました。

大平よしのぶ 農業体験中!

